



今年も残り1カ月となりました。暖かかったり寒くなって雪が積もったりと、気温の変化が激しかったりしましたが、体調を崩すことなく元気に過ごすことができました。お友だちの名前がわかるようになり、名前を呼んで一緒に遊ぶ姿もたくさん見られるようになりました。



節分の行事に参加し、『鬼のパンツ』のダンスを楽しみました。
 2月の
 りす組
 鬼が登場してくると、部屋の窓から興味津々に見つめて
 いましたが、鬼が部屋をのぞいてくると怖くて隅っこへ
 逃げていたり、泣いてしまったりしていました。

鬼の的あてを準備すると夢中で投げ、保育教諭が的あてを持ち、みんなを追いかけても泣かずに思い切り玉を投げていました。



今年は雪遊びを何度も楽しむことができ、登園してくると「雪遊びできる？」

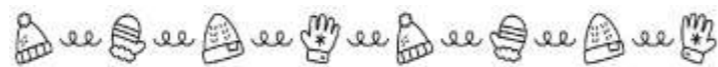
「手袋ある」と家から楽しみに来ているようでした。お外出ると声をかけると

靴下、帽子をいつもより早く着て足早に園庭へ出て、他クラスが作った雪だるまを

眺めたり、同じように作ろうとしたり、バケツを持って来て雪をたくさんいれたりし、

毛糸の手袋に雪がたくさんつくのを不思議そうに見るかわいらしい姿が

見られました。



生活発表会

とってもかわいらしい姿で発表することができました。
 「今日も発表会する?」「〇〇の着る!」
 と、楽しみにしてくれて、他クラスのお友だちが見ている中でも
 恥ずかしがることなく発表できました。ミックスジュースのダンスでは
 その都度手をつなぐお友だちが変わっていたり、つなぎたいお友だちを
 探したりしました。最後に皆からの拍手をもらおうと満足そうな表情を
 見せてくれました。

白い服を準備していただき、ありがとうございました。発表会で
 使用した衣装を持って帰ります。お家で着て遊んで
 頂ければ嬉しいです。

エピソード記録

部屋で遊んでいると、ホールから合奏の音が聞こえてきました。Aちゃん「あっ・・・」と言って耳を澄ましていたり、Bちゃんが「これ」と、おもちゃのタンバリンを叩いたり、合奏に興味を持っていたので、こあら・ぱんだ組の合奏を見せてもらいました。りす組のお友だちは初めて見る光景に目を輝かせて見ていました。するとおもちゃ遊びの時に打楽器の叩く真似をし始め、細いおもちゃを太鼓のばちに見立てて叩いてみたり、タンバリンを叩いてみたりしています。

今までタンバリンを見ても叩くだけでしたが、合奏を見て、使い方を知り、同じリズムで叩く姿に成長を感じました。やってみたい気持ちが芽生え、大きくなることへの憧れが育っているのだなと思いました。



- 3日(水) ひな祭り
- 19日(金) 身体測定
- 26日(金) お誕生会
- 31日(水) 修了式